

平成 18 年度事業計画

平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日

岩手県カーリング協会と連携し、協力を得ながら、盛岡地域のカーリング普及活動を行う。

1. JCA カーリングスクール

- ・ 日本カーリング協会では、平成 2 年度からカーリング競技を広く普及し、競技者のレベルアップを図ることを狙いとして、「JCA カーリングスクール」を開催している。
- ・ これまでの講師は、長野五輪で日本代表のヘッドコーチを務めたエレン・ダグ・ジャクソンさんや、日本代表のスキップだった敦賀真人選手をはじめ、世界的に活躍している選手、オリンピックメダリストなど。
- ・ 今年度の「JCA カーリングスクール」の会場として盛岡が内定した。
- ・ 実行委員会を立ち上げ、有意義なスクールとなるよう準備を進め、運営する。

2. 第 2 回ビクトリア杯カーリング大会

- ・ 昨年 11 月 20 日に、当協会の設立 1 周年ならびに盛岡市とカナダ・ブリティッシュコロンビア州の州都であるビクトリア市との姉妹都市提携 20 周年を記念して第 1 回ビクトリア杯カーリング大会を主催、運営し成功を収めた。
- ・ 岩手県内に在住のカーリング愛好者を対象に、11 月 18・19 日盛岡市アイスアリーナを会場に、第 2 回ビクトリア杯カーリング大会を開催する。
- ・ 実行委員会を中心に準備を進める。

3. 盛岡カーリングリーグ

- ・ 当協会は設立以来、カーリングの普及を中心に活動を行い、事業の柱として、「初心者教室」に軸足を置いてきた。
- ・ 2 シーズンの活動を通じ、盛岡にもカーリング愛好者が少しずつ増え、上達への欲求も高まってきている。
- ・ 愛好者のレベルアップを目標に、盛岡カーリングリーグを立ち上げる。

4. カーリング教室

- ・ トリノオリンピックでの女子日本代表の活躍により、現在、我が国は空前のカーリングブームを迎えている。
- ・ 盛岡においても例外ではなく、昨シーズン最後の「初心者教室」はキャンセル待ちの方が出るほどの需要があった。
- ・ 当協会設立の趣旨の一つが盛岡におけるカーリングの普及にある以上、カーリング教室は今後も継続する。
- ・ 日時としては、盛岡カーリングリーグと平行して行うことを考えている。

5. その他

- ・ 国際交流事業：

盛岡と姉妹都市の関係にあるカナダ・ビクトリア市は2010年の冬季五輪・カーリング競技の会場となる可能性がある。カーリングというスポーツを通じて、これまでにはなかった盛岡とビクトリアとの新たな関係を構築したい。

- ・ 県内交流：

本協会の全ての事業は、岩手県カーリング協会、二戸広域圏「カシオペア連邦」のカーリング競技界を統括しているカシオペアカーリング協会の協力なしには成り立たない。カーリングを通じた盛岡とカシオペア連邦との県内交流を進めていく。

- ・ 青少年育成事業：

カーリングの試合はその多くが自己申告等に基づくセルフジャッジであり、「紳士のスポーツ」とも言える。このスポーツを通じて、青少年の心身の健全な発達に寄与したい。将来的には、盛岡・岩手からオリンピック選手を輩出したい。日本車椅子カーリング大会が行われるようになったこともあり、障害を持つ方々にもこのスポーツに親しんでもらえるよう、少しずつ環境を整えていきたい。

- ・ 広報活動：

協会のホームページを引き続き運営し、広報活動を行う。

教室を開く際には、積極的に各メディアにも通知し報道してもらう。

- ・ 通年型専用カーリングホールの建設：

専用「カーリングホール」を盛岡に持つことは、岩手県のカーリング愛好者にとって悲願である。今後数年を目途にカーリングホールの建設を目指す。